

【報道関係各位】

2015年 7月17日
株式会社日本ハウスホールディングス
代表取締役社長 成田 和幸
(東証・コード 1873)

「第9回キッズデザイン賞受賞」 日本ハウスHDとして過去最多4部門5点で受賞、6年連続受賞。

株式会社日本ハウスホールディングスは、キッズデザイン協議会が主催する「第9回キッズデザイン賞」において、
～子どもの未来デザイン 学び・理解力部門～(軒下で遊ぼう)・(木の香を頼りに木の家を知る)
～子ども視点の安全安心デザイン 一般部門～(きぐみのかべ)
～子ども視点の安全安心デザイン 子ども部門～(「あんみんan-min」子どもの上質な安眠環境)
～子どもの未来デザイン 感性・創造性部門～(ホテル森の風/(株)ホテル東日本)
の4部門5点で受賞、6年連続の受賞となりました。

当社は2015年5月「東日本ハウス」から「日本ハウスホールディングス」へ社名変更を致しました。創業以来変わらぬ理念「報恩感謝の心で行動するグループ企業となる」のもと、グループ各社が結束し、住宅のみならずホテル事業やビール事業など幅広い展開を図り、心豊かな暮らしの提案に努めております。

グループの力を結集し、子供達の想像力・空想力を高めると同時に家族の繋がりを促す思いが、今回の受賞に至りました。

今後もグループ全体でお客様に安心して暮らして行ける提案を行ってまいります。

キッズデザイン賞とは、「子どもが安全に暮らす」「子どもが感性や創造性豊かに育つ」「子どもを産み育てやすい社会をつくる」ための製品・空間・サービスで優れたものを選び、広く社会へ伝えることを目的としています。子どもが使う製品はもちろん、大人・一般向けに開発されたものでも、子どもや子育てへの配慮があれば応募可能で、日用品から住宅、街づくり、ワークショップ、調査研究まで幅広い分野が対象となっています。

受賞作品には、「キッズデザインマーク」の使用が認められます。



主催:特定非営利活動法人キッズデザイン協議会、後援:経済産業省、消費者庁

(参照)キッズデザインAWARD : <http://www.kidsdesignaward.jp/2015/>

『受賞内容』

■軒下で遊ぼう／～子どもの未来デザイン 学び・理解力部門～



当社「奈良展示場」での軒下空間利用の提案

町屋の縁台、農家の縁側、軒下は社会と家の接点であり、人々はそこで繋がっていました。現在その軒は無くなり住む人は社会と隔離しています。この家は家と街路との間に軒下空間を復活させました。

そこに子供たちの居場所を作り出すことで安心して遊べる場を作り出すだけでなく、人と人の出会いや社会との関係性を育む場を作り出しています。

■木の香を頼りに木の家を知る／～子どもの未来デザイン 学び・理解力部門～

この小さな木も
このお家も、
同じ森から
生まれてきたの？



森が森から家になるまでを案内するよ。



当社での家づくりの過程「木魂祭」→「工場見学会」→「現場見学会」→「木の家(和室、真壁など)」を、実際の家づくりに使う木材の“木片(キューブ)”を案内役のツールとして子供たちに木の家づくりを体感してもらう企画提案。

多くの物が商店で手に入れる時代、自然の命が製品になっていくことを体感する機会はありません。家を建てるというめったにない機会に、“植物の命”に人々が技術を注ぎ込むことで新たな家の命を生み出していく過程を体感し、そのことから子供たちが様々なことを感じ考える機会になってもらいたい。そんな思いから五感を駆使した企画を提案しました。

■きぐみのかべ／～子ども視点の安全安心デザイン 一般部門～



120mm角檜無垢材による木造住宅用の格子耐力壁。

昨年、2014グッドデザイン賞を受賞した「メーターモジュール桧4寸木組耐力壁」。

住宅の耐震性を確保する耐力壁は日頃意識しない存在ですが、この「きぐみのかべ」は、木の素材が持つ素晴らしさや日本の伝統技術や美意識と直接触れ合うことが出来る耐力壁です。風と光が通る快適な住環境や、いつでも見守りが出来る空間を創り出します。日本の伝えるべき美的感覚など、多くのことをそこに住む子供たちに伝えます。



■「あんみんan-min」子どもの上質な安眠環境／～子ども視点の安全安心デザイン 子ども部門～



当社「奈良展示場」での子供室、吹抜け空間の提案。健康に導くために睡眠に着目し、「時間軸での工夫」と「空間軸の工夫」を取り入れました。

子供の生活時間が夜型化し、睡眠の質の低下が問題となっています。本提案では、子供部屋を睡眠の観点から見直しました。日中は遊び回り、夕食とお風呂のあとは、親に見守られながら寝付く、というのが一般的な子供の姿でした。長い時間を過ごす子供部屋を、「上質で安らかな睡眠をとる」ことを優先に考え直してみました。

■ホテル森の風((株)ホテル東日本)／～子どもの未来デザイン 感性・創造性部門～



ホテル森の風・鶯宿、ホテル森の風・沢内銀河高原、ホテル森の風・立山、ホテル森の風・田沢湖で行われている子供向けの各種イベント企画を提案。

『発見の旅とは、新しい景色を探すことではない。新しい目で見ることなのだ。』という名言にも有るように、旅の本質は新たな経験や異なる文化を感じ新たな目を持つことに有ります。その新たな目が次の新たな目を探し出す原動力となります。「ホテル森の風」では、子供たちに新たな目を持つきっかけとなる旅を作り出し、子供たちに未来の可能性を広げていきます。

■本件に関するお問い合わせ

株式会社日本ハウスホールディングス
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-3-8
URL: <http://www.nihonhouse-hd.co.jp/>

担当; 広報課 小長谷
TEL: 03-5215-9882 FAX: 03-5213-5671
E-mail: kkonagava@nihonhouse-hd.co.jp

株式会社ホテル東日本
〒020-0022 岩手県盛岡市大通3-3-18
URL: <http://www.hotelhigashinihon-group.com/>

担当; 営業部 立花
TEL. 019-625-2131 (大代表) FAX. 019-626-9092
E-mail: info@hotelhigashinihon-group.com